

日本農業労災学会・東京農業大学総合研究所3研究部会 第3回シンポジウムのご案内

■第3回シンポジウムのテーマ：

「農業労災予防の組織的マネジメントと労災補償対策の課題」

■開催趣旨・ねらい：

座長 北田紀久雄（東京農業大学）

他産業の死傷者数が年々減少する一方で農作業事故の死傷者数が未だ多いという深刻な現状に鑑み、農作業事故をいかに防止するかが喫緊の課題となっている。日本農業労災学会設立の趣旨は、農業労災研究の体系化と事故防止対策のノウハウの共有、そして労災補償対策について理論的かつ実証的に解明することで、農作業事故防止に資することである。そのため、今まで2回の共催シンポジウムを開催してきた。第1回は農業事故の実態認識と、事故防止対策の取り組み、そして農業労災学の体系化について議論を深めた。第2回では農業法人経営における農業労災のマネジメントについて実証的な解明を図るとともに、労災補償対策についての理解を深めた。

以上の2回のシンポジウムを踏まえて、今回のシンポジウムでは、農家・農業法人経営やJA等における農業労災予防には、組織を取り巻く多様なリスクを網羅的に把握し、重要と思われるリスクを抽出した上で、対応策を講じる事前策と、リスクが顕在化したときの緊急時対応である事後策をいかに確立していくかというリスクマネジメントの考え方が重要であるとの認識に基づき、「農業労災予防の組織的マネジメントと労災補償対策の課題」について認識と議論を深めることをねらいとする。

このような問題意識を踏まえて、本シンポジウムでは、第一に労災予防のための安全衛生教育に携わっている松葉齊氏、第二に効率的かつ安全な農作業機械の開発研究を進めている田島淳氏、第三に農業法人経営の現場で新規就農者を中心に事故防止や補償のシステム化に取り組み、その効果を検証されている宮田正信氏、小池安比古氏、農協子会社の農業法人経営の経営者である船田寿夫氏、農林水産祭で天皇杯を受賞した（株）永井農場の役員で農産加工・直販にも挑戦している小笠原みゆき氏、第四に農業労災予防のための重要な取り組みである組織的マネジメントについて体系的整理を進めている松岡公明氏から基調報告をしていただく。その報告を踏まえて、学会長の三廻部眞己氏、副会長の白石正彦氏、JAはだの専務理事官永均氏、そして社会保険労務士の小川賢氏から、それぞれの研究や実践を踏まえてコメントを頂戴する。その後、コメントへの報告者の回答や出席者から提出された質問事項への回答をいただきながら、主題である農業労災予防の組織的マネジメントのあり方や労災補償対策の課題に対する参加者の共通理解を深めるとともに、その実践的な対策についてもより明確に提示したいと考える。

- 1 開催日：2016年5月13日（金）10:30～17:00
- 2 会場：東京農業大学・厚木キャンパス・講義棟トリニティホール（厚木市船子 1737）
- 3 主催団体：日本農業労災学会・東京農業大学総合研究所研究会3研究部会
（労災対策研究部会・就農者推進教育研究部会・農業協同組合研究部会）

- 4 後援団体：全国農協中央会・全国農業協同組合連合会、全国共済農業協同組合連合会・
日本農業新聞・JA 神奈川中央会・JA 神奈川厚生連・JA あつぎ・JA はだの・JA いせはら
- 5 シンポジウム・テーマ：

「農業労災予防の組織的マネジメントと労災補償対策の課題」

6 参加費等・申込み手続き

1) 参加費

- (1) シンポジウム及び情報交換会への参加費：6,000 円
 (2) シンポジウムのみ参加費：2,000 円
 (3) 情報交換会のみ参加費：4,000 円

*学生のシンポジウム参加費は無料、情報交換会費は3,000 円です。

*非会員の方でシンポ等にご関心のある実践現場の方々のご参加を大いに歓迎します。

2) 申込み手続き

(1) 申込期限と申込み先

シンポジウム参加等をご希望の方は、資料作成・受付の準備がございますので、4月25日(月)必着で小池安比古シンポジウム実行委員会副委員長宛（電話：046-270-6527、E-mail：koike@nodai.ac.jp）に①氏名、②所属、③電話番号とE-mailを明示して、ご連絡をお願いします。

(2) 参加費等は、当日、会場の受付でお支払い願います。

7 東京農業大学厚木キャンパスへの交通経路と大会会場のご案内

交通経路、大会会場は以下の案内図をご参照ください。

なお、問い合わせは、小池安比古シンポジウム実行委員会副委員長宛

（電話：046-270-6527、E-mail：koike@nodai.ac.jp）をお願いします。

8 プログラム

- 1) 受付開始 10:00～
- 2) 主催者挨拶：学会会長・三廻部眞己（東京農業大学総研労災対策究部会）
10:30～10:35
- 3) 開催校挨拶：東京農業大学農学部長・小川博（農学部教授） 10:35～10:40
- 4) 座長解題：学会理事・北田紀久雄（東京農業大学国際食料情報学部、総研労災対策研究部会） 10:40～10:50
- 5) 基調報告：
- 第1報告 「労災予防の組織的マネジメントと安全衛生教育の課題」
松葉 斉（中央労働災害防止協会関東安全衛生サービスセンター所長） 10:50～11:20
- 第2報告 「農作業機械化と事故防止の課題」
田島 淳（東京農業大学地域環境科学部・総研労災対策研究部会） 11:20～11:50
- <休憩・昼食> 11:50～13:00
- 第3報告 「新規就農者教育の新動向と農業法人の事故防止・補償システムづくりの課題—
— 有限会社 信州うえだファーム（農協子会社）、農業生産法人・株式会社 永井農場の事例を
中心に—」
宮田正信・小池安比古（東京農業大学農学部・総研就農者推進教育研究部会）

船田寿夫（有限会社信州うえだファーム）・小笠原みゆき（株式会社 永井農場取締役）

13:50～14:20

第4報告 「農業労災予防の組織的マネジメントの課題」

松岡公明（学会常任理事・農林漁業団体職員共済組合） 14:20～14:50

<休憩> 14:50～15:00

6) コメント (40分) 15:00～15:40

コメンテーター：

- (1) 三廻部眞己（学会会長・東京農業大学総研労災対策研究部会）
- (2) 白石正彦（学会副会長・東京農業大学総研農業協同組合研究部会）
- (3) 宮永 均（JA はだの専務理事）
- (4) 小川 賢（小川 賢社会保険労務士事務所）

7) 全体討論 15:40～16:45

8) 座長総括 16:45～16:55

9) 閉会の挨拶 16:55～17:00

< *個別報告希望者がある場合は、17:10～17:50 に時間設定 >

9. 情報交換会 会場：厚木キャンパス「学生会館」

18:00～19:30

(*個別報告希望者がいない場合は、情報交換会は 17:10～19:00)



厚木キャンパス会場案内図

10 会場：東京農業大学厚木キャンパスまでの交通経路図

◆路線案内



路線案内図

◆バス案内

小田急線「本厚木駅」下車

バス 約 15 分 <本厚木駅南口～東京農業大学> (約 15 分 現金運賃：180 円、IC 運賃：175 円)

神奈中バス 東京農業大学行 (厚 109)

※バスを利用する場合は、大学構内まで乗り入れている神奈川中央交通(株)の本厚木駅南口 14 番のりば「本厚木駅南口～東京農業大学」線を利用してください。

本厚木駅南口発(厚109系統) 東京農業大学行		時刻	東京農業大学発(厚109系統) 本厚木駅南口行	
平日	土曜・休日		平日	土曜・休日
15 35 55	15 35 55	7 40		40
00 05 15 20 30 35 45 55	00 20 35 45	8 20 30 50		20
05 10 15 20 30 45 55	20 30	9 10 30 50		10 50
05 15 25 35 55	15	10 10 30 50		30
05 25 45	05 45	11 10 30 50		30
05 25 45	25	12 10 30 50		10 50
05 25 45	05 45	13 10 30 50		30
05 25 45	25	14 10 30 40 50		10 50
05 25 45	05 45	15 10 30 50		30
05 25 45	25	16 10 20 30 40 50		10 50
05 25 45	05 25	17 10 20 30 40 50		10 50
05 25 45	05 45	18 10 20 30 50		30
05 25 45	25	19 10 30 50		10 50
05 25	05	20 10 40		40
25	25	21 10 40		10 40
		22 20		



厚木キャンパス案内図